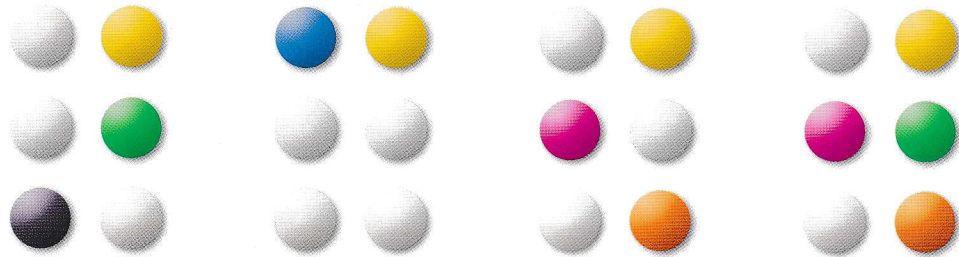


# 視覚に障害のある人々の 「バリア」

## を取り除くために

### 視覚障害者への情報・コミュニケーション支援を学ぼう



視覚に障害のある人と障害のない人(晴眼者)の間には  
得られる情報量に圧倒的な差があります。

「見えない」「見えにくい」ことで

情報アクセスやコミュニケーションにバリアを抱える方々を支援するために  
視覚障害者の抱える課題を知って

声かけから代読・代筆、同行援護など、支援のあり方を学ぶ講座です。

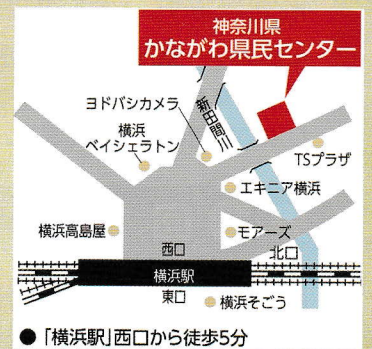
全6回

10月8日(火)~11月12日(火)

13:30~16:45 ※第3回のみ木曜日10/24

会場 かながわコミュニティカレッジ講義室  
(横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター11階)

受講料 9,000円 申込締切 9月24日(火)  
定員 30名 ※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け



●講座実施団体 NPO法人 横浜市視覚障害者福祉協会

●申込み・問合せ

かながわコミュニティカレッジ事務局  
※(日)(月)(祝)を除く9~17時45分開設

TEL:045-620-0743 FAX:045-620-0745

お申込みの際は、お名前・住所・電話番号をご連絡ください。

団体申込みもできます。

電話、FAX、ホームページのメールフォームでお  
申し込みください。

かながわコミュニティカレッジ 検索



#### ◆受講対象

神奈川県に在住・在勤・在学の方 県内でボランティアやNPO等として活動又は活動を予定している方

#### ◆受講決定・受講料の納入方法

募集期間終了後、定員を超えた講座は抽選を行い、受講申込みされた方全員に受講の可否を郵送でお知らせします。受講が決まった方に納付書をお送りしますので、受講料を最寄りの金融機関で納付してください。

#### 【研修助成金について】

この講座は、一般社団法人かながわ土地建物保全協会の「令和元年度人材育成支援事業助成金」対象講座です。

NPO法人等が直接雇用するスタッフ等の研修受講料に助成があります。

詳しくは同協会ホームページをご確認ください。 [https://www.thk.or.jp/service/life\\_support.html](https://www.thk.or.jp/service/life_support.html)

## 【講座カリキュラム】

### 第1回 10月8日(火) 13:30～16:45

#### 講座ガイダンス

<講師> NPO 法人 横浜市視覚障害者福祉協会 副会長 大橋 由昌

#### 視覚障害者の情報アクセシビリティの変遷と点字図書館の現状

<講師> (社福) 日本点字図書館 館長 長岡 英司

点字以前の文字からパソコンによる各種ソフトの活用まで、視覚障害のある人の読書環境の変遷と、点字図書館のサービスなど、さまざまな情報提供の実態について学びます。

### 第2回 10月15日(火) 13:30～16:45

#### 視覚障害者の安全歩行の環境整備と支援の方法

<講師> 鉄道ホーム改善推進協会 副会長 今野 浩美

視覚障害のある人の交通問題の現状と、安全な移動支援の方法などを学習した上で、実際に目隠し歩行を体験学習します。

### 第3回 10月24日(木) 13:30～16:45

#### ロービジョン者の多様な見え方と、見えにくさから生ずるバリア

<講師> 慶應義塾大学 教授 中野 泰志

見えにくい人の問題は高齢者にも共通しているように、広くバリアフリー社会の課題を知るとともに、福祉の概念の変化、医学モデルから社会モデルへの考え方を学びます。

### 第4回 10月29日(火) 13:30～16:45

#### 視覚障害児(者)の教育の現状と、よりよい学習環境を求めて

<講師> 筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭 宇野 和博

特殊教育からインクルーシブ教育への変容過程を概観し、視覚障害教育の専門性とは何かを探り、合わせてこれからのよりよい学習環境を考えます。

### 第5回 11月5日(火) 13:30～16:45

#### 同行援護から代読・代筆サービスまで

<講師> NPO 法人 神奈川県視覚障害者福祉協会 理事長 鈴木 孝幸

見えない・見えにくいことによる物理的バリア(移動・歩行の困難さと文字の読み書きの難しさ)の除去が、視覚障害者のQOL(生活の質)の向上には不可欠です。ガイドの基本と代読・代筆の仕方を学びます。

### 第6回 11月12日(火) 13:30～16:45

#### 視覚障害者用情報機器の紹介とデモンストレーション／日常生活用具のいろいろ

<講師> 有限会社 丸信テック 取締役 青山 金春

実際に音声読み上げソフトを使ってパソコン画面上で文章を作成するデモンストレーションを行います。また代表的な日常生活用具に触れます。

#### 視覚障害者への支援のあり方を考える(まとめ)／修了式

<講師> NPO 法人 神奈川県視覚障害者福祉協会 理事長 鈴木 孝幸 NPO 法人 横浜市視覚障害者福祉協会 副会長 大橋 由昌

視覚障害のある人が何を望んでいるかを的確につかみ、最善のサポート方法を事例を通して参加者全員で考えます。当事者団体からの助言を参考に、今後の支援活動について意見交換します。